

(別紙5)

ホームページ等公表内容

施設名	成瀬なかよし保育園
施設所在地	町田市南成瀬4-10-4
法人名	学校法人 矢口学園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と音

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など) 感触遊びをした際、太陽の光を通して地面に映った色に子どもが気づいた。 また、太陽に向かって手をのばし、玩具やペットボトルに光を当てながら、その様子を音に例える子どもがいた。表現や音楽に日頃から触れている園の保育特色を生かし、光や音についての探究を促しながら、表現や感性を育てる。
--

2. 活動スケジュール

令和6年6月～令和7年3月	
① オーシャンドラムの音と光	② 寒天・氷・色水の色の反射と輝き
③ シャボン玉	④ 太陽の光とカラーセロファン
⑤ ライトテーブル	⑥ 懐中電灯遊び
⑦ 光と音のクリスマス会	⑧ プラネタリウム
⑨ 光透かし	⑩ マーブルリング

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) ・遮光カーテン ・ランタン ・スイッチライト ・ライトテーブル・星のダンボール ・星の画用紙 ・星の紙コップ ・星座パネル ・効果音キーボード ・エレクトーン ・絵本 ・オルゴール ・CD ・CDデッキ ・セロファン ・ラミネート ・トランスパレントペーパー ・マーブルリング ・エプロン ・タッパー ・ビーズ ・寒天 ・食紅 ・テント ・カラーポリ ・シャボン玉 ・色板 ・アルミホイル ・ハンドベル
--

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

月齢や発達に合わせた保育を行う中で「光」と「音」をテーマに、子どもたちの気づきや興味関心を広げていく。じっくり取り組むことができるよう、十分な時間を設ける。活動を通して子どもが発した言葉を保育者が声に出し、他児とのつながりを促す。子どもの「これなあに?」「どうなるの?」「楽しい!」「もっとやりたい」という気持ちを大切に活動を展開していく。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

太陽の光や懐中電灯の光を通して見たところ、「きれい」「きらきらしてる」と手をのばし、子どもが自分から様々なものに光を当てる姿が見られた。色を重ねると「～色になったよ」と友だちに伝え、「これはどうなるかな?」と子ども同士で活動を広げていた。「きらきはこんな感じ」と子どもが表現し、保育者がその言葉に合わせて効果音を付けたことで一緒にイメージしながら楽しんで活動できた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもの気づき、想像力を大切に保育者が指示などせず見守ることで、子どもたちから様々な発見が見られた。保育者の問いかけにイメージを膨らませながら表現し、感じたことやイメージしたことなど子どもたちの声が多く聞け、会話が膨らんだ。光や音の存在に気づき、反射する輝きの魅力を感じられたことは、子どもたちの感性を刺激し、今後の興味関心を広げる良い機会になったと思う。